

# 御礼

福島県立富岡高等学校  
全国高校サッカー選手権大会出場後援会

会長 坂本 秀雄



富岡高等学校男子サッカー部の第92回全国高校サッカー選手権大会出場に際しましては、県内のみならず全国の皆様から物心両面にわたる絶大な御支援を賜り、誠にありがとうございました。出場後援会を代表して御礼申し上げます。

東日本大震災及びその後の原発事故による避難など、非常に困難の中でありながら、サッカー部は5年ぶり2度目の出場を果たすとともに、全国大会初勝利を上げることができました。これも常日頃生徒たちの活動を支えてくださった多くの皆様の御声援の賜であると、感謝を申し上げる次第です。

選手諸君はファイトに充ちたプレーにより、応援をいただいた皆様の期待に充分に応えてくれたと思います。また、夜の森の桜色に埋めつくされた応援スタンドは、全国各地に避難する郷里の人々の再会の場にもなるなど、富岡イレブンの活躍が、私たちに感動と勇気を、さらには絆を確かめ合うまたとない機会を与えてくれたことは、本当に大きな喜びでありました。

皆様には、富岡高等学校サッカー部への変わらぬ御支援をお願い申し上げますとともに、ますますの御健勝と御発展を祈念し、ごあいさついたします。

福島県立富岡高等学校

校長 大和田 修



第92回全国高校サッカー選手権大会出場に当たりましては、本校の窮状をお察しいただいた全国の皆様から多大なる御支援を賜り、心から御礼を申し上げます。

お陰をもちまして、生徒たちは晴れの舞台で存分に実力を発揮し、前回の出場ではなしえなかった念願の1勝を収めることができました。2回戦は惜しくもPK戦で涙をのんだものの、闘志溢れる素晴らしい戦いぶりは、皆様の目にも焼き付いているものと存じます。

本校サッカー部は、「国際人として社会をリードする人材の育成」を目指す「双葉地区教育構想」のもと平成18年に創部され、選手権には3年目で初出場を果たしました。しかし、御存知のとおり、現在は学校が県内外4か所に分かれ、サッカー部員も福島市内の旅館を寮としながら、福島北高校内の仮設校舎で学び、各地のグラウンドをお借りして練習を続けております。

そのような中での初勝利は、練習に励んできた生徒たちはもちろん、日頃から本校を支えていただいている皆様の思いが叶ったものであり、大いに価値あるものであったと感じております。

本校の困難な状況はいましばらく続くものと思われれます。引き続き皆様の御指導、御支援をお願い申し上げますとともに、御健勝をお祈り申し上げ、御礼いたします。